



京都

労福協

No. 73
2023.1

一人は万人のために、万人は一人のために

謹賀新年

京都労働者福祉協議会

会長 廣岡 和晃



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

コロナ禍の中、京都労働者福祉協議会の運動推進に対しまして、日頃よりの絶大なるご支援に心より感謝申し上げます。

私たちは昨年引き続き、第66回定期総会にて「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう！」の大会スローガンを確認し、様々な社会問題に対する取り組みを進めて来ました。

世界中に広がる新型コロナウイルス感染症について、未だ終息が見えません。ワクチン接種が進み、感染者数は減少していますが、未だ予断を許さない状況であり、本年はインフルエンザとのW感染が気になるところです。一方、許されないロシアの軍事侵攻とあわせ、資源高、物価高、円安等の進行で、雇用も経済も生活すべてに多大な影響が出ています。一日も早い戦争終結を、世界の仲間と共に行動したいと思っておりますし、コロナ禍に

より格差が増大する中、非正規雇用労働者や女性、学生やひとり親家庭、フリーランスや外国人労働者等社会的弱者に大きなしわ寄せがきており、京都労働者福祉協議会として、継続した取り組みの強化が必要ですし、若者を苦しめている奨学金返済問題では、「就労・奨学金返済一体型支援事業」を京都府に創設頂き、採用企業の拡大も進められています。労福協では、国への支援要請の署名活動や奨学金に関する電話相談を受ける取組も進めてきました。社会の構造的な問題であり、雇用や貧困問題と一体のものとして、息の長い取組を進めて参ります。

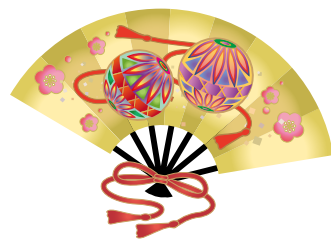
又、医療介護現場をはじめ、コロナ禍で安全安心の職場の確保は大きな社会問題であり、自然災害対策や、人口減少、少子高齢化対策等においても、10地区労福協と連携し自治体要請を行い、課題解決を目指して参ります。

また労働者福祉事業と労働運動との連携強化について、改めて協同組合や労働者福祉事業の価値や役割を再確認するとともに、労働組合と協同組合が「ともに

運動する主体」としての関係を強化しつつ、共助の輪を地域に広げる活動も進めて行きます。

これまで様々な場面で会員組織の皆様のご支援の下、労働者福祉向上・福祉事業団体発展の一助となるよう取組を進めて来ました。「誰一人のこさない社会」の実現に向け、今後も更に力強く活動を展開してまいります。

結びに2023年が皆様にとって素晴らしい年でありますように、そして希望の新年になりますことを心からご祈念申し上げますとともに、本年も皆様のご支持・ご支援を賜りますことをお願い申し上げます。



役員

会長 廣岡 和晃
副会長 原 敏之
副会長 柳生 剛志
副会長 岸本 満
事務局長

理事 青山 勲
理事 岡本 哲也
理事 川口 忠
理事 師玉憲治郎
理事 松山 裕二

理事 坂田 政春
理事 中野 宏之
理事 福島 功
理事 市田 佳之
理事 高取 淳

理事 俣野 健二
理事 山雄 康弘
会計監査 佐伯 敏男
会計監査 伊藤 修平
会計監査 呉川 昌弘

参事(京都府) 上林 秀行
参事(京都市) 古川 真文
顧問 橋元 信一

TOPIC 1 令和5年度 自治体要請行動 実施

○京都市要請

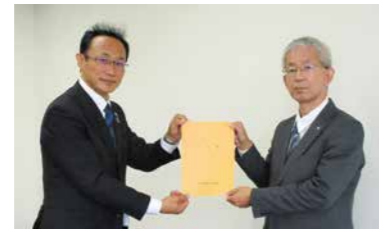
11月4日(金)ラポール京都4階第8会議室に於て、連合京都、京都総評、近畿労働金庫京都地区本部、こくみん共済coop(全労済)京都推進本部、(公財)京都労働者総合会館、(公社)京都勤労者学園、南地区労福協、伏見地区労福協の代表者にご参加いただき、令和5年度要請書を京都市に提出しました。京都市からは、文化市民局長 古川真文様、文化市民局 共生社会推進室 真のワーク・ライフ・バランス推進・働き方改革担当部長 北條昌代様をはじめとする方々にご出席いただき、京都労福協・各事業団体より要請の趣旨説明の後、京都市の考え方について説明を受けました。



京都市文化市民局長 古川様へ

○京都府要請

11月10日(木)ラポール京都4階第8会議室に於て、連合京都、京都総評、近畿労働金庫京都地区本部、こくみん共済coop(全労済)京都推進本部、(公財)京都労働者総合会館、(公社)京都勤労者学園の代表者にご参加いただき、令和5年度要請書を京都府に提出しました。京都府からは、商工労働観光部 企画調整理事兼副部長 河島幸一様、商工労働観光部 労働政策課課長 青山隆夫様、商工労働観光部 労働政策課 課長補佐兼係長 安井美幸様をはじめとする方々にご出席いただき、京都労福協・各事業団体より要請の趣旨説明を行い、京都府の考え方について説明を受けました。



京都府商工労働観光部 企画調整理事兼副部長 河島様へ

○南山城地域要請

11月1日(火)15:00~
宇治市産業会館
対象自治体：宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・木津川市・宇治田原町・久御山町・井手町・精華町・和束町・笠置町・南山城村

○中丹地域要請

11月15日(火)10:00~
市民交流プラザ福知山
対象自治体：舞鶴市・綾部市・福知山市

○乙訓地域要請

11月16日(水)10:00~
近畿労金長岡支店
対象自治体：長岡京市・向日市・大山崎町

○口丹地域要請

11月22日(火)10:00~
近畿労金亀岡支店
対象自治体：亀岡市・南丹市・京丹波町

○丹後・宮津地域要請

11月22日(火)15:00~
与謝野町 生涯学習センター知遊館
対象自治体：宮津市・京丹後市・与謝野町・伊根町

TOPIC 2 各地域自治体懇談会 開催

中丹地域

11月15日(火)福知山・綾部・舞鶴の三地区労福協合同で、中丹地域自治体懇談会を交流プラザふくちやまにて開催しました。



毎年行っているものですが、廣岡会長をお迎えし、各市ならびに京都府への要請説明を行いました。まず各地区労福協と京都労福協よりそれぞれ要請を行った

後に、各自治体よりコメントをいただきました。

コロナ禍ということもあり、短時間の開催となりましたが、有意義な懇談会となりました。

特に中丹地域にて今後も多くの若者に就業いただくために、お互い知恵を絞っていこうという方向性が見いだされたかと思えます。

行政ともしっかり連携をして、今後も地域での労福協活動を盛り上げてまいります。

南山城地域

11月1日(火)15:00より、宇治市産業会館において、令和5年に向けての南山城地区労働者福祉協議会の自治体懇談会を開催しました。

当日は、京都府より山城広域振興局、商工労働観光部、宇治市、城陽市、八幡市、久御山町のご担当者様、京都府社会福祉協議会・廣岡会長、近畿労働金庫宇治支店・山本支店長、こくみん共済coop南部推進課・柴田課長に出席をいただきました。

懇談会の冒頭、岡本会長から挨拶の後、山城広域振興局の岩松参事より京都府内の各事業者の様子や、人流の回復による人手不足、雇用施策の見直しの必要性などについて挨拶がありました。

南山城労福協からは近年の頻発する豪雨災害などへの備え、各自治体とのネットワーク強化による協力について、また南山

城労福協独自の社会貢献活動や勤労者の自主福祉運動の支援について要請を行ないました。また、京都労福協からはコロナ禍による影響が続いている中、ウクライナを含む海外の政情不安による急激な円安、そういった状況下での製造業の現状。また格差・貧困社会の是正、セーフティネットの強化など、府内に共通する課題についての要請、各事業団体からも勤労者・生活者の福祉に対する取り組みへの理解と支援について要請を行ないました。



その後、各自治体の出席者の方からもそれぞれの自治体の現状や今後について、また要請に対する質問や意見交換が行われました。

乙訓地域

11月16日(水)に、乙訓2市1町(長岡京市、向日市、大山崎町)と乙訓地区自治体労福協懇談会を開催しました。労福協、労働者自主福祉事業団体からは地域企業の繁栄と地域で働く仲間の連携強化や障害者福祉対策の強化、勤労者への行政サービスの向上など、安心・共生の福祉社会実現に向けた取り組み強化を要請しました。また、福利厚生サービスを通じて乙訓地区で働く勤労者及び地域住民の充実した地域生活と働きがいの実現に取り組む乙訓勤労者福祉サービスセンター(ピロティ乙訓)についても、福利厚生事業に関するより一層の充実をはかるための取り組みと会員拡大及び事業活動に対する支援を要請しました。各自治体からは要請事項に対する現状の取り組みや今後の方針についてご説明頂き、乙訓地区のすべての人の福祉向上に向けて活発に意見交換を行いました。



口丹地域

口丹地区労働者福祉協議会は、11月22日(火)10:00から近畿労働金庫亀岡支店2階会議室において、『令和5年度政策制度要請』を開催しました。侯野会長の挨拶で開会が宣言され、亀岡市、南丹市、京丹波町の2市1町の代表が集まり令和5年度の政策制度要請を実施しました。口丹労福協、京都労福協、こくみん共済coop、近畿労働金庫京都地区本部の団体より要請書として各市町に提出しました。

口丹労福協としては勤労者の働く環境の整備、子育て支援の充実、高齢者介護の負担軽減、自主福祉団体強化に向けた支援の4項目について説明を実施し意見交換が出来ました。



丹後・宮津地域

11月22日(火)、与謝野町・知遊館において丹後・宮津地区自治体懇談会を開催しました。京都府丹後広域振興局、京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町の担当者、京都労福協・廣岡会長、近畿労働金庫宮津出張所・池田所長、こくみん共済coop・坂内課長に出席いただきました。

丹後・宮津労福協から、地域での雇用の場の確保や労働環境の整備、民間・公務で働く非正規労働者の処遇改善、障がい者福祉・高齢化福祉の充実、救急医療体制の整備、災害に強いまちづくり、奨学金問題への対策、地域循環型経済への支援など多岐にわたる要請を行いました。京都労福協からは府内で共通する課題について要請、事業団体からもそれぞれ要望を行いました。行政から要請事項に対する回答をいただいた後、地域の課題について懇談を行いました。



TOPIC 3 2022年度 京都労福協活動者会議 開催

11月29日(火)13時30分から京都ブライトンホテルにおいて、加盟会員産別・事業団体・地区労福協より79名の参加を頂き、2022年度京都労福協活動者会議を開催しました。

コロナ禍の中、久しぶりの対面で開催でしたが、懇親会は本年も中止となりました。

講演に先立ち、近畿労働金庫京都地区本部事務局長 岩崎芳久様からは「近畿ろうきんNPOアワード~教育ローンのご利用が地域の子育て支援につながる~」等について、こくみん共済coop(全労済)京都推進本部次長 飯田淳一様からは「7歳の交通安全プロジェクト」等に



近畿労金 岩崎様



こくみん共済coop(全労済) 飯田様

ついて、ご報告頂きました。



京都府知事 西脇様

その後、講演Iとして、京都府知事 西脇隆俊様をお迎えし「子育て環境日本一の実現に向けて」ご講演を頂き、講演

IIとして、パネルディスカッション「西脇知事と行き活きトーク」を、京都府知事 西脇隆俊様、MDプレス工業(株)代表取締役 川端政子様、(株)特殊高所技術代表取締役 和田聖司様、京都労福協会 廣岡和晃とで、キャスター・ジャーナリスト 竹内弘一様の進行で、子育て環境日本一にむけた取り組み事例



廣岡会長

やこれから取組みたいことなど、お話しいただきました。自分の為ではなく、仲間の為、従業員・家族の為に、働き



2022年度 京都労福協活動者会議

やすい環境整備を進められていることや、子連れ出勤が普通にできる会社等の取組をお聞きしました。トップが、従業員の意見を聞き、いいことはすぐ実行されており、私たちの活動にも大変参考になるお話で、今後の運動に、共につなげて行きたいと思えます。



TOPIC 4 2022年度 秋の健康ウォーキング「天橋立並木コース」

11月26日（土）秋晴れの中、京都駅からバス2台（参加者82名 現地集合含む）で、天橋立に向かいました。コロナ禍であり、手指消毒やマスク、換気対策を行う中、天橋立をウォーキングしました。昼食後リフト等で傘松公園に上り、紅葉や天橋立を堪能しました。最後に雨に会いましたが、海産物やお土産を買い皆さん無事に帰途につきました。来年も、健康を意識した取り組みを企画していきます。



TOPIC 5 2022年度 京都府内社会貢献活動 実施

京都労福協 【歳末クリーンキャンペーン「五条大橋～御池大橋に至る 鴨川河川敷・遊歩道清掃」】

12月3日（土）、好天に恵まれた中、56名の参加を得てクリーンキャンペーンを開催いたしました。場所は、京都市内の鴨川河川敷で、五条大橋を9時30分にスタートし、御池大橋までとし、11時30分に終了。休日にもかかわらず、家族連れでの参加等、ありがとうございました。



TOPIC 6 きょうとライフサポートセンター 相談員紹介

現役時代、京都府で自治労の組合運動とともに労働相談関係の仕事をしてきたこともあり声をかけていただき、2021年4月から相談員をさせていただいています。

1年8カ月間の相談内容を振り返ってみると、相談者が働いていた若い時に職場でバツハラを受け、それが原因で精神を病み、その過去を引きずりながら病と闘っている人が多いように感じます。その他、家族関係の悩み、生活保護関係の相談など、様々な相談があり、毎月の会議で相談員間の情報交換をしながら対応を考えています。

ライフサポートセンターの『暮らしなんでも相談』は、労働組合などの組織に繋がっていない孤立しがちな府民の、困りごと、悩みごとの話を聞いて、相談者に寄り添いながら何が出来るかを一緒に考えていきます。

貧困の原因は、経済的なことだけではなく、人と人との繋がりが無いことにあるといわれています。私たちの相談が、この殺伐とした社会に対するセーフティネットの一つになればいいと思います。微力ながらがんばりますので、皆様のご支援を、よろしくお願いします。



京都府職員OB
森 健一 相談員

きょうとライフサポートセンター 相談状況

所長1名、相談員4名が担当日を決めて業務を行っています。相談員は月6日間程度の勤務となります。相談員のキャリアによって、相談の対応に幅が出ることも特徴です。

最近の相談件数は、2018年501件、19年586件、20年595件、21年683件、22年10月末475件と増加傾向です。相談電話は1回線、1時間近い相談ケースもあり、相談電話が繋がらない状態も発生しているかもしれません。

TOPIC 7 地区労福協 活動報告

（一財）舞鶴勤労者福祉協議会

【旧舞鶴市民病院南棟及び東棟 自衛消防訓練】

（一財）舞鶴勤労者福祉協議会では舞鶴市勤労者福祉センターとシルバー人材センター共同で自衛消防訓練を7月25日（月）午後3時から旧舞鶴市民病院南棟及び東棟対象に実施しました。

今年も開設中の夏休み児童クラブに来ている子ども達に参加してもらい、期間中の方が一の場合を想定し、熱中症及び新型コロナウイルス感染防止対策を十分に図りながら実施しました。

今回は1Fサロンより出火を想定して館内放送後、福祉センター利用者（夏休み児童クラブ）は職員の誘導により、外側非常階段より駐車場へ全員避難を確認後、舞鶴東消防署の職員さんにもご協力いただき、消火器の使い方などわかりやすく説明を受け、その後実際に水消火器を使用して訓練を行いました。

1時間弱の訓練でしたが、子ども達も楽しく出来たようです。



【子育て支援サロン「働くパパ・ママの親子ふれあい遊び」】

コロナ禍ではありますが、8月21日（日）に子育て支援の取り組みとして、「働くパパ・ママの親子ふれあい遊び」～手・指、感覚をたくさん使って遊ぼう！～を舞鶴市勤労者福祉センターの和室にて開催しました。

生後6ヶ月～3歳未満の子どもとその保護者を対象に午前（10：00～）・午後（14：00～）の2部制で、講師に田中由多香さん（KUSU＊KUSU）を迎えモンテッソーリ教具を使っての遊びや読み聞かせ等の指導を受けました。その他育児相談を行っていただきました。

午前の部5組と午後の部3組の親子が楽しく遊ばれ、参考になったようです。



【社会福祉活動（児童養護施設等の子ども達に食事招待）】

（一財）舞鶴勤労者福祉協議会では、社会貢献活動「食を通じた健全な青少年の育成を目的とした事業」として、今回は和食レストランふじの実さんにご協力いただき、社会福祉法人「舞鶴学園」さんの子供たちに食事招待（外食体験）を実施いたしました。

夏休み中5組に分かれて、日程調整（予約日決定）をしていただき、コロナ感染拡大で苦労されたようですが無事全員体験出来て、ほっとしています。引率者も含めた42人が楽しめた様子です。

後日、担当の高宮さんより、「久しぶりに外食をさせていただき、どのメニューも美味しく、子ども達もとても喜んでいました。このような機会をいただき、ありがとうございました。」と報告がありました。

当日タブレット端末を使用し好きなメニューを注文してもらい、楽しい機会になったようです。



【第10回舞鶴写真連絡協議会 合同写真展】

（一財）舞鶴勤労者福祉協議会では、今年度より例年行っている舞鶴勤労者美術展の開催場所変更に伴うプレ展示会として、9月17日（土）～19日（月）の3日間、第10回舞鶴写真連絡協議会合同写真展を舞鶴市勤労者福祉センターのホールにて開催いたしました。

写団「北京都・写楽」・全日写連舞鶴支部・フォトクラブ蒼空・加佐フォトクラブ等の団体にご協力いただき、出展数50点、入場者数は17日（土）86人、18日（日）91人、19日（月）51人、計3日間で228人と多くの方に足を運んでいただきました。

19日（月）は台風14号の接近に伴い悪天候による時間短縮等の変更が予想されましたが、無事予定通りのスケジュールで終えることができました。

写真というカタチにして改めて見返すことで見逃していた周囲の風景の美しさに感動をしたり、出展者の様々な価値観に触れるよい機会になったことと思います。

また、舞鶴勤労者美術展のプレ開催として必要な備品の確認等、大変参考になりました。

【第6回 健康講座】



(一財)舞鶴勤労者福祉協議会では、11月26日(土)14:00~15:30理学療法士の伊藤清弘先生を講師にお迎えし、第6回健康講座を開催いたしました。

コロナ禍で閉じこもりがちな生活が続き、運動不足からくる体の不調を訴える方が増えている中、「楽しく元気に一日5分健康体操」～姿勢と呼吸に着目して身体をうごかしましよう～のテーマで、一日5分程度の運動を提案していただきました。

楽しい講話を交えながら、転倒予防と運動の関係、姿勢と呼吸についてご講義いただきました。終了後も希望者に対して個別指導もしていただき、参加者一同程よいハビリと参考になったことと思います。



福知山地区労働者福祉協議会

【福知山マラソンボランティア】

11月23日(水祝)、朝から小雨の降る中の開催となりましたが、3年ぶりの福知山マラソンボランティアに福知山労福協として参加いたしました。今年はずっと違う場所でのランナーへの給水となりました。



りましたが、地元の方と連携を取り、無事任務を果たしました。コロナ禍のため例年より少ない約4000人のランナーでしたが、労福協としても久しぶりに「地域に顔の見える活動」となったと思います。今後も状況を見ながら、対面での活動を徐々に増やせていけたらと考えております。



綾部勤労者福祉協議会

【社会貢献活動(スイセン球根の掘りあげ作業)】

「あやべ水源の里・市志」におけるスイセン球根の掘りあげボランティア活動を6月19日(日)に実施しました。昨年の6月は新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言の発令、10月は雨天により中止となった為、約1年半ぶりの訪問となりました。梅雨入りしたということもあり雨が降らないか心配していましたが、当日は好天に恵まれ参加者一同良い汗をかくことができました。

今回は、会員・家族の方を含め21名(うち子供7名)と多くの参加をいただき、参加者同士の交流はもちろんのこと、地元の方とも和気あいあいと作業をすることができました。土の中に埋まっている球根を探し出すのがなかなか難しく、

何もないところを掘り起こしたり、スコップで球根を傷つけたり四苦八苦しながらの作業となりました。一方で子供たちは宝物探しのような感覚で球根を探しており、楽しそうな姿を見せてくれていました。



少子高齢化や過疎化が進む地域での活動は地元から歓迎されており、今後も継続して地域に根差した活動を実施していきたいと思っております。



【勤労者セミナー】

11月4日(金)18時から19時45分まで、勤労者セミナーを綾部市市民センター研修室にて開催しました。四回連続お世話になります武田由利子さまを講師に迎え、モチベーションマネジメント講座『自分のやる気を上げる!他者のやる気を高める方法について』講演いただきました。受講者33名。

今回もワークを取り入れながらのセミナーであり、参加者も厭きさせず約90分間のご講演。

職場で自分のやる気を上げる、同僚や部下のやる気を上げる、家庭では子どものやる気を高める方法を事例にご講演いただきました。セミナー参加者には、職場で新人や後輩を指導する立場の方も受講されており、終了後先生に個人的に質問される姿も見受けられました。また参加者には、組合員だけでなく、労

福協役員OBで現在管理職の立場の人も。大変熱心に受講され充実したセミナーで終了しました。

組合員だけでなく会社側管理職へも聴いて欲しいようなセミナー。

今後この学習が生かされ、職場で実践できれば今以上にうまくいくのではないのでしょうか。

参加者からは、「次回も武田先生のセミナーを受講したい」など昨年同様大変好評をいただき、終えることが出来ました。

次回も、武田先生を迎えてのセミナーを計画したいと考えております。多数の参加をお待ちしております。



講師 武田由利子様

口丹地区労働者福祉協議会

【第29回ふれ愛フェスタ】

口丹地区労働者福祉協議会は、10月29日(土)に、『第29回ふれ愛フェスタ』を開催しました。今回は亀岡市にある『サンガスタジアム by KYOCERA』にて行われました京都サンガF.C.vsセレッソ大阪(2022明治安田生命Jリーグ第33節)の試合観戦へ行ってきました。



第29回ふれ愛フェスタ 会長あいさつ

現地に集合し、俣野会長

からの挨拶の後、応援タオルを皆さんへ配布しスタンド席にて集合写真を撮影しました。今期の最終試合ということで会場全体が盛り上がり参加者の皆さんも楽しんで観戦されていました。



サンガスタジアムでの集合写真

コロナ禍での開催となり、マスク着用、消毒の実施など、感染症対策を実施した開催にはなりましたが、皆さんに楽しんでいただけました。

乙訓地区労働者福祉協議会

【セカンドライフ準備セミナー】

8月20日(土)JR長岡京駅前の長岡京市中央生涯学習センターにおいて、セカンドライフ準備セミナーを開催しました。乙訓地区で働く皆さんとその配偶者の方21名が参加されました。第1部では野村アセットマネジメント(株)キャリアアドバイザーの谷口様より、「老後100年時代の資産運用」というテーマで資産運用の重要性、投資信託を活用した賢い資産形成が大切であるとのお話がありました。第2部ではFPオフィスのファ



インシャルプランナーの明田様より、定年退職を迎えるにあたっての基本的な知識である、「年金・雇用保険・健康保険・税金」に関するお話がありました。参加者の皆さんはご自身の定年退職後の生活を思い描きながら資産形成にも取り組もうと熱心に聞き入っておられました。

【健康福祉ボウリング大会】

11月25日(金)に、乙訓地域に働く労働者の親睦・交流、相互理解を図り、健康増進と地域福祉の向上を目的に乙訓地区健康福祉ボウリング大会を開催しました。当日は仕事終わりにも関わらず乙訓地域で働く皆さん18チーム54名が参加しまし



た。3年ぶりの開催となりましたが、参加者の皆さんは感染症防止策を徹底しつつも、大いに盛り上がりながら2ゲームを楽しみました。参加チームからは社会貢献活動に対する協賛金を頂き、地域福祉の取り組みにもご理解ご協力を得られました。



南山城地区労働者福祉協議会

【第27回チャリティーゴルフ大会】

去る10月26日(水)、南山城地区労福協 第27回チャリティーゴルフ大会が、昨年と同じくデイリー信楽カントリー倶楽部にて開催されました。

当日は10月末にもかかわらず、汗ばむほどの陽気のなか、絶好のゴルフ日和となりました。参加者は6組19名と新型コロナウイルスの影響により、昨年と同様の規模での開催となりました。また感染防止対策として、プレー前の開会式や終了後の表彰・懇親会などについては控えさせていただきました。

この大会は参加者からチャリティー募金をいただき、南山城地域5市6町1村のいずれかの社会福祉協議会へ寄付をさせていただきました。今年度は28,500円の募金をいただく事ができました。集まった募金については、幹事会において寄付先などについての検討を行う予定となっております。



まだまだ新型コロナウイルスによる影響も多く、参加者数も少ない中での開催でしたが、参加者の皆さんはケガなくブ

レーを楽しみ、親睦を深めることができました。今後も継続して開催をしていきますが、さらに参加者が増えるように検討を行っていききたいと思います。

なお、優勝者はパナソニックインダストリー労組宇治支部の河村恵樹さんとなり、その他にもニアピン賞やドラコン賞、京都労福協会賞など各賞についても、後日商品の送付をもってかえさせていただきました。



南地区労福協 10月26日(水)に南山城労福協の主催したチャリティーゴルフコンペに三役が参加いたしました。当日の信楽は絶好のゴルフ日和で、清々しい空気の中ゴルフをプレーし交流を深めました。コースは中々に難しく、とくにグリーンには悪戦苦闘させられました。それがまた共通の話題となって盛り上がったと思います。

なお南労福協でも例年11月から12月にかけてチャリティーゴルフコンペを開催してきましたが、今年度は一旦延期し3月下旬の実施を予定しております。



南地区労福協 牧野会長

2022年度 婚活事業を実施します(参加者募集)

京都府が
本気で
お手伝い
します!

① **チョコッとときめき!?**
♡ 婚活パーティー ♡

①自己紹介 ②お食事タイム (お弁当)
③婚活ゲームによる交流会・グループ交流
→アイス大会→チーム戦→お土産大会!
④フリータイム→マッチング→

※ご参加お待ちしております
※新型コロナウイルス対策ガイドラインを遵守して企画・実施いたします

日時: 2023年 2月11日(土)
時間: 11:00~15:00 (15:40頃 現地解散予定)
受付: 10:30~
集合: 10:50集合
会場: ホテル京阪 京都グランデ
会場: 「光 林」
〒901-8412 京都府京都市東山区山崎1丁目
駐車場: 無し 地下に有料京都市営駐車場あり
※JR京都駅と地下で直結 京都駅南口より徒歩1分!

参加費: 男性15名 女性15名 ※応募者多数の場合、抽選となります。
(20歳~49歳) (20歳~49歳)

申込料: 2,500円(男女共) 当日徴収

申込締切日: 1月20日(金) ▼申込方法など詳しくは裏面へ

主催: 京都府労働者福祉協議会
後援: 京都府・京都市
協賛: きょうと婚活応援センター
近畿労働者福祉協議会京都本部
こくみん共済coop(全労済) 京都推進本部

② **Ver.2 はる 恋ツアー**

ホテル併設会場で30~40分程度イチョリ(食べ放題)♪
お食事タイム(ホテル内でお弁当)
クイズゲーム大会で地元お土産品Get! (チーム戦)
※ご参加お待たせしております

※新型コロナウイルス対策ガイドラインを遵守して企画・実施いたします

日時: 2023年 3月18日(土)
バス乗車: 女性のみ 男性: 現地集合
時間: 11:00~15:00 (15:45頃 現地解散予定)

会場: ホテル&リゾート京都宮津
〒620-8510 京都府宮津市川付宮津455
駐車場: 有り(無料) 先着順 収容台数 270台

参加費: 男性15名 女性15名 ※応募者多数の場合、抽選となります。
(20歳~49歳) (20歳~49歳)

申込料: 2,500円(男女共) 当日徴収


申込締切日: 2月28日(火) ▼申込方法など詳しくは裏面へ

主催: 京都府労働者福祉協議会
後援: 京都府・京都市
協賛: きょうと婚活応援センター
近畿労働者福祉協議会京都本部
こくみん共済coop(全労済) 京都推進本部

きょうと婚活応援センター 応援内容

- 1 婚活マスターによる少人数制イベントなどにより応援!
- 2 婚活イベントを実施している団体をご紹介して応援!
- 3 いろいろなセミナーを開催して応援!

12月1日より募集開始
「きょうと婚活応援センター」
HPにも掲載中!
<https://pref-kyoto-konkatsu.jp>



近畿ろうきんのキャッシュカードは、全国のATMで使えて便利!

しかも、土曜・日曜・祝日はもちろん、時間外手数料が必要な時間帯であっても、ATMお引出手数料は返ってきます。 **実質無料**

お引出手数料実質無料のATM

- 提携先金融機関(都銀、信託銀、地銀、第二地銀、信金、信組、JAなど)
- ゆうちょ銀行 ●セブ銀行

お引出手数料不要のATM

- 全国のろうきん ●イオン銀行 ●ローソン銀行
- コンビニ(ファミリーマートなど)

※振込手数料は、本サービスの対象外です。

近畿ろうきん京都地区本部 TEL 075-801-7317
お問合せ(月曜~金曜 9:00~17:00) 230531 194-2022-023
(祝日、12月31日~1月3日は除く)




「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ

2722W001

公式キャラクター ビットくん

こくみん共済<全労済>
全国労働者共済生活協同組合連合会

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

こくみん共済 coop <全労済> 京都推進本部
(全京都労働者共済生活協同組合)
HP: <https://www.zenrosai.coop/>

ラポール学園
英会話・資格取得・IT・パソコン
語学・趣味・教養

中京区四条御前ラポール京都3F(西院駅徒歩1分)
TEL 075-801-5925



西院駅徒歩1分

大ホールと中小会議室
全12室(WiFi完備)
お気軽にご利用ください。

公益財団法人
京都労働者総合会館

ラポール京都

〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2(四条御前)
TEL 075-801-5311
<http://laborkyoto.jp/>



事務機器・車リース・旅行のことなら

ユニオントラベル京都
エル・ユニオン京都

京都府知事登録 第3-554号
全国旅行業協会 (ANTA会員)

事務所所在地はラポール京都6階(京都労福協内)

TEL 075-801-1501 FAX 075-802-4568
ホームページ <http://uniontravel.jp>
メールアドレス info@uniontravel.jp



京都の生協の連合体が京都府生協連です
誰もが安心してくらせる
地域・社会をめざして

京都府生活協同組合連合会

〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上る 蔭絵屋町258番地
コープ御所南ビル4階
TEL.075-251-1551
<https://kyotofu-seikyoren.com>